

校歌

作詩 近藤虎之助
作曲 田中一昭

一 朝日をあびて輝やく桜
長良の川辺にましまる集り
明るく伸びる吉里の光は
友と結んだちびうも固く
手をたずさえて磨きあう
光あたる玉

二 薩摩集人のねがいをうけて
ゆたかにみゆる大地に立てり
根づよく伸びる吉里の光は
くらびるのんで学びさふのめ
朝な夕ないはげみゆる
栄ある道

昭和四十九年三月 謹書 告